

西条昌良

NEWS
2007

西条昌良後援会

- 事務所 ● 神栖市土合北2-11-13
- TEL ● 0479(48)0073
- HP ● <http://www.saijomasayoshi.com/>
- 発行 ● 平成19年1月



祝当選! 熱烈支持 MASAYOSHIおっかけ隊からの花束

新年明けましておめでとうございます

後援会の皆様にはご健勝にて新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年12月10日の茨城県議会議員選挙では、5期目の当選もトップで果たすことができました。これもひとえに皆様の温かいご支援によるものであり、心より御礼を申し上げます。

これからも「^{おて}驕らず、恐れず、迷わず」の政治信条をもって福祉・医療の充実など地域の重要課題にしっかり取り組み、「安全・安心な生活環境づくり」「地場産業の振興」「道路交通網の整備・構築」「教育再生」「茨城県の中核都市の形成」の公約実現に全力を尽くしてまいります。

皆様のご多幸をお祈り申し上げますと共に、変わらぬご指導・ご支援を心よりお願い申し上げ、新春のご挨拶といたします。

五期連続当選

更なる郷土発展のために！

平成18年12月10日（日） 西条昌良氏が洋子夫人とともに午後11時30分過ぎ、トップにも仮設のステージに登壇。当選が確定した西条昌良氏、銚子からも林幹雄代議士、の選挙事務所（神栖市矢田 岡野俊昭市長、石毛之行県部）は、歓声と拍手に包まれ、議ら多数が祝福にかけつけられた。「これで波崎から初

た。高橋克己最高顧問の挨拶に続いて、泉純一郎後援会長が選挙戦を振り返りなが

ら「みなさんのお陰でトップ当選することができ、喜びに堪えません。今後とも温かいご支援を」と感涙。保立一男神栖市長は2人で強い絆を持って神栖市の発展のために頑張っていきたい」と述べた。

「M A S A Y O S H I おつかい隊」の美人隊員から花束が贈られ、田中三郎・後援会副会長の音頭で万歳三唱。

たすことができましたことを厚く御礼申し上げます。保健・医療問題を懸案事項にしっかりと取り組み、神栖市の市民サービスや市民福祉の向上、県民サービス・県民福祉の向上のために精一杯努力していきたい。

佐藤一乙・波崎地区選对本部長、木内敏之・神栖地区選对本部長、林幹雄代議士、岡野俊昭銚子市長、石毛之行千葉県議、岩田利雄・東庄町長らがお祝いの言葉。協力によりトップ当選を果

残暑の厳しい頃から寒い今日まで、日夜を問わず後援会活動をしていただき、皆さんの温かいご支援とご政治活動をしていきたい。



当選が決まった瞬間の微笑み
林代議士と岡野銚子市長とともに



高橋克己 後援会最高顧問からの挨拶



武部勤 前自民党幹事長が街頭から
応援してくださいました！



5選を祝って皆で万歳！

地域の重要課題に全力投球！

これからの四年間の抱負を語る

病院循環バスを提案 高齢者の足の確保へ

私がこれから四年間の地域の課題として最も訴えたことは福祉・医療の充実です。

「心豊かな暮らし」を実感できる医療体制の確立と福祉環境の充実、高齢者がハツラツと暮らし、若い世代が安心して子育てができる環境の構築が求められています。

人口10万人あたりの医師数は、全国平均211人にに対し茨城県は150人、神栖市は状況は99人で全国平均の2分の1という状況です。神栖市は全国で最も医療過疎の地域の一つであり、特に産婦人科医が少なく、小児科医は全国平均の3分の1です。医療過疎解消のために、保立市長を中心に地元からの気運を盛り上げ、県政の場で橋本知事にしつ

かりと政策的な対応を提言しお願いしてまいります。

具体的には、神栖済生会病院の開院に伴い、波崎東部地域の皆さんの足の確保が挙げられます。

私は、保立市長や県と協議し「病院循環バス」を提案しました。今後は、地域の病院・医師会・茨城県・神栖市によって設置される「医療問題検討委員会」の中で、病院への高齢者の足の確保や医師不足解消に向けて全力を尽くします。

神栖市へ警察署を誘致しよう！

安全・安心な生活環境づくりに向け、神栖市に警察署を誘致する会が昨年11月に行われました。神栖市の治安や交通事故は茨城県下28警察署の中でもいつもワーストスリー以内に入っています。神栖市に警察署を誘致するとともに警察官の増

員を図り、交通安全対策・治安対策をしっかりとやっていかなければなりません。また、快適で安心・安全な生活環境を維持するために、自然環境の保全と再生を、全国有数の工業都市である神栖市から発信することが求められています。

工業化学科新設に努力 夢を持てる教育環境

私の母校・市立銚子高校の工業化学科が平成20年3月で廃止となります。石油化学コンビナートとして発展してきた神栖市の企業の皆さんから「神栖市の県立高校に工業化学科を設置していただきたい」という要望が保立市長に出され、私はこれを橋本知事に陳情しました。

2007年問題、団塊の世代が大量に退職する中で、工業化学のスペシャリストに対する需要が高まり、企業の人事担当者も「しっかりとした専門職を育てていただければ、採用は企業が

責任を持ちます」と話しています。私は、工業化学科の必要性を訴えながら、橋本知事の決断を求めています。

また、次代を担う子供達が、さらなる夢を持てるような教育環境の改善・整備と指導者の育成強化、さらには学びたい人が学びたい時に学べる生涯学習の充実に努力してまいります。

土研跡地の有効利用 情報インフラの整備

長年の懸案事項として、神栖市のアトンパレスホテル前の土木研究所跡地の問題があります。長い間論議してきましたが、いまだ明確にはなっていない。この土地利用によって、県内有数の拠点都市となる基盤づくりが可能であり、これからの4年間にその見通しをつける必要があります。土研跡地の有効利用について、有識者と共に真剣に考えてまいります。

情報インフラの整備では、

2011年の地上デジタル放送完全移行までに県下全域で放送が視聴できるように、情報インフラ整備を求めています。

利根川リバーサイド道路の整備 県政問題の解決

私は県議会議員として初当選以来、道路問題を強く訴えてきました。

道路交通網の整備・構築については、東関東自動車道にアクセスする利根川沿いを利用した「利根川リバーサイド道路」の着工のための折衝と幹線道路の改良整備を求めています。

県境・県際地域において、医療・道路・災害対策などへの対応が難しく、私は一昨年の県議会副議長在任時に、千葉県・埼玉県・茨城県の「三県議長会」を提案させていただきました。また一昨年に第一回の会議、昨年は第二回の会議が開かれましたが、さらに各県が連携を強化して、県政問題の解決に前進できるように誠実に努力していきます。

期総会



▲自民党波崎中央支部総会

フラッシュ2006



▲県外調査(福岡県・佐賀県)



▲自民党波崎中央支部総会にて
経済産業大臣 甘利明氏と



▲自民党関東ブロック政務調査会議



▲5期目をめざして出陣式



▲副議長の任期を終えて
新旧、正副議長と並んで



▲東松下コミセン竣工式

あとがき

昨年12月の茨城県議会選挙に於きましては、後援会の皆様方の力強いご支援のもと、5期連続の当選をさせて頂くことが出来ましたことを心より感謝申し上げます。
これから県政の中核を担う重要な役割を果たすことになる西条県議を、我々後援会は更なる結束を固め、より強固な支援体制を構築してゆくために、皆様方の旧に倍するご指導・ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

定例議会

- 2/27~3/23 第1回定例会
- 6/5~6/16 第2回定例会
- 9/5~9/27 第3回定例会
- 11/2~11/8 第4回定例会

常任委員会・特別委員会他

- 1/26 県出資団体等調査特別委員会(水戸)
- 2/1 茨城・千葉・埼玉3県議会議長懇談会
- 2/6 土木委員会県内調査(潮来)
- 2/10 環境商工委員会(常陸太田・日立市)
- 2/13 県出資団体等調査特別委員会(水戸)
- 4/27 総務企画委員会(水戸)
- 5/26 総務企画委員会(水戸)
- 6/28 総務企画委員会県内調査(水戸・他)
- 6/30 農林水産委員会県内調査(神栖)
- 7/5~7/7 総務企画委員会県外調査(福岡県・佐賀県)
- 8/4 総務企画委員会県内調査(潮来)
- 10/4 予算決算特別委員会(水戸)
- 10/11 予算決算特別委員会(水戸)

自民党

- 4/23 自民党茨城県連結成50年記念政経文化パーティ
- 7/1 自民党潮来支部総会
- 7/15 自民党波崎中央支部総会
- 9/2 自民党茨城県第二選挙区支部定期大会

鹿島地域関連

- 1/17 神栖国家石油ガス備蓄基地完成記念式典
- 1/20 鹿嶋地区交通安全協会波崎支部総会
- 2/20 新造曳船「かなさ」就航記念式典
- 4/29 東松下ふるさとコミュニティセンター竣工式
- 5/27 鹿嶋地区交通安全協会表彰式
- 6/3 旧波崎済生会病院跡・診療所の開設について
- 6/11 神栖市矢田部サッカー場開場式典
- 7/29 済生会波崎診療所開所式典
- 9/23 神栖市戦没者追悼式